

はじめてのおつかい

豊小・2 さかい ななみ

一年のころに、お母さんが、
「おつかいをたのめるかな。」

と、お母さんが言ったので、わたしは、

「いいよ。」

と言いました。

わたしは、外に出てお母さんにもらったお金とメモをもって行きました。おつかいは、はじめてなので少しどきどきしました。

お店について、中に入りました。お母さんからのメモのキュウリ、にんじん、たまごをかごの中に入れてレジに行きました。お会計をして、四つちがうお店に行きました。

お店の中に入りました。お母さんからのメモにある、あと四つを買います。いちご、ぶどう、みかん、チーズをかごの中に入れてレジでお会計をしました。たまごとくだものがつぶれないように、そつともつて帰りました。

少しおもかったので、一回公園のいすで休みました。少し休んだので、家に帰ろうとしたとき、お店にレシートをわすれたのに気づいて走ってもどりました。ふくろにいれてあるものが、おもくて少し歩きました。

お店について、レシートがつくえの上においてあったので、ちゃんとふくろの中に入れて帰りました。

帰るとちゆうに、水とうのお茶がなくなったので、お店で水を買っていで帰りました。

帰るとちゆうで、お母さんから電話がかかってきました。お母さんが、

「おつかいありがとうね。今どこにいるの。」

と言ったのでわたしは、

「もう家につくぐらいだよ。」

と言いました。お母さんが、

「そっか、じゃあばいばい。」

と言って、わたしも

「ばいばい。」

と言って電話を切りました。

いそいで帰って家について少ししたらお母さんが帰ってきました。お母さんが、

「本当にありがとうね。またごほうびあげるね。」

と言ってくれました。わたしは、

「ありがとう。」

と言いました。

今日はさいこうに楽しい一日でした。